

第4章 目指すべき方向性

4.1 基本理念

「鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、水道事業として「安全・安心でおいしい水の安定供給」を目標に掲げています。

また、前回ビジョンでは「自然に育まれた、ふるさと鯖江の、^{いのちみず}生命水」を基本理念として事業の推進に努めてきました。

これらを踏まえ、これからも市民のみなさまに安心して快適に暮らしていただくために、鯖江市水道事業ビジョンの基本理念を「^{いのちみず}どんなときも鯖江の未来を支える生命水」としました。

この理想像の実現に向けて取り組むことで、市民のみなさまに信頼される水道事業を目指します。

基本理念

どんなときも鯖江の未来を支える^{いのちみず}生命水

4.2 基本方針

水道事業は、市民生活を支えるうえで必要不可欠なインフラとして、日常の安全な水道水の安定供給はもちろん、災害などの緊急時においても強い水道システムを構築し、市民のみなさまの信頼を得ながら次の世代に引き継いでいかなければなりません。

本市水道事業が取り組む基本方針(目標)は、**SA B A E**の頭文字をキーワードとして、安全「**safety**」、強靱「**backup**」、持続「**endless**」の3つを掲げ、厚生労働省公表の「新水道ビジョン」の基本方針と整合を図りました。

今後は基本理念の実現に向けて、これら基本方針に基づく施策に取り組めます。



安全な水道水の安定供給

これからも市民のみなさまに
いつでも安全な水道水を安定供給すること



もしものときの災害対策

地震や濁水などの災害に対して
強い水道システムを構築すること



未来につづく水道事業

持続可能な水道事業を目指すため、適切な水道施設の更新および
経営の効率化・健全化による事業基盤の強化を図ること